

大韓航空の国際貨物定期便がさらに便利に！ ～高まる航空貨物需要を受けて週3便に増便～

このたび、令和2年12月11日（金）より、株式会社大韓航空による国際貨物定期便の増便が決定いたしましたのでお知らせいたします。

記

1 国際貨物定期便増便の背景と意義

株式会社大韓航空は、令和元年11月30日より、運航ルート「米国（ロサンゼルス）⇒北九州空港⇒仁川国際空港」で国際貨物定期便を就航しました。本年5月9日から仁川国際空港と北九州空港の往復運航便にルート変更を行い、輸出だけではなく、仁川ハブに世界中から集約された輸入貨物サービスが開始されました。

このたび、本運航ルートの好評により高まった需要増に対応するため、現在の週2便から、週3便運航へと増便することが決定しました。この増便により、地元企業にとってより一層安定的に北九州空港を活用できるだけでなく、物流リードタイムの短縮による費用削減効果、貨物のダメージリスク軽減など、地域産業の競争力強化に貢献することが期待されます。

北九州空港は、九州道・東九州道・中国道が交わる交通の結節点に位置し、九州だけではなく本州ともつなぐ最高の立地にあります。本市としても、今回の増便による利便性向上とこうした特長を最大限発揮し、「九州・西中国の物流拠点空港」を目指して集貨促進と機能強化を図っていきます。

2 主な輸出入製品

- (1) 輸出：半導体関連製品、精密機器、完成車・自動車部品、化学品、生鮮品など
- (2) 輸入：半導体関連製品、自動車部品、生鮮品、切り花、衣料品など

3 増便日程と機材

- (1) 増便開始日 令和2年12月11日（金）
- (2) 運航曜日 現行の毎週水曜日と土曜日に加え、**金曜日を増便**
- (3) 運航ルート 仁川国際空港 ⇒ **北九州空港** ⇒ 仁川国際空港
(13:50 発) (15:15 着 / 18:05 発) (19:30 着)

※上記スケジュールは現地時刻です。

- (4) 機材 ボーイング 747F (約 113t トン積み)
ボーイング 777F (約 87 トン積み) ※いずれも大型貨物専用機

4 事業会社

株式会社大韓航空

韓国最大かつアジアで大手の航空会社で、仁川国際空港を国際線用ハブとして世界各地に路線を運航。世界有数の国際航空貨物輸送実績を誇り、北九州空港には令和元年11月30日から毎週水曜日と土曜日の週2便で国際貨物定期便を運航中

【問い合わせ先】

港湾空港局空港企画課（担当：田原、浦）

TEL：093-582-2308 / FAX：093-582-0181